

Webを活用した生産支援 システム構築技術

生産現場で発生した各種データを有効活用するために、Pythonによるシステム開発の技術を習得します。またPython標準のWebサーバを使用した、簡易的なWebアプリケーションを開発する手法を習得します。

令和8年 **1月 27日** ●火 . **1月 28日** ●水

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)



氏名:	
性別:	☒ 男性 ☐ 女性
職業:	学生
Q1料理はおいしかったですか	☐ 良い ☐ 普通 ☐ 悪い



セミナー内容

1. 製造データの活用事例
2. データストアへのアクセス手法とプログラム作成
 - (1) 一般ファイル
 - イ. テキスト形式 (CSV等) へのアクセス
 - ロ. バイナリ形式 (画像等) へのアクセス
 - (2) データベース
3. Webプログラミング実習
 - (1) 文法
 - イ. 変数
 - ロ. リストやタプル
 - ハ. データ型
 - ホ. 辞書型
 - ニ. 演算子
 - ヘ. スライス等
 - (2) 例外処理
 - (3) HTTP通信
 - (4) クライアントサイドの処理
 - (5) サーバサイドの処理
4. 製造データを活用したWebシステム構築実習

— 部外講師 —
(株) インテックス 【予定】

— 使用機器 —
プログラム開発環境 (Python)

— 前提知識 —
E409# 「電気・機械技術者のための計測・制御実践技術 (プログラム開発編)」
を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

定 員 **10名**

受 講 料 **21,500円** (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末 1 6 3 6 - 2)

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申込みください。
その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問合せ

企画指導部企画課 **TEL.0568-79-0555**
E-mail : **chubu-seminar@jeed.go.jp**



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部



統計解析における AI 活用技術

機械学習ライブラリを用いて、生産現場における需要を予測して生産量を推測するなど、大量データから傾向を分析し、将来を予測するシステムを構築し、統計分析における AI 活用技術を習得します。

令和8年 **3月 10日** ●火 . **3月 11日** ●水

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)



セミナー内容

1. 機械学習の概要

- (1) AIと機械学習
- (2) 機械学習とは

2. 機械学習のためのPython

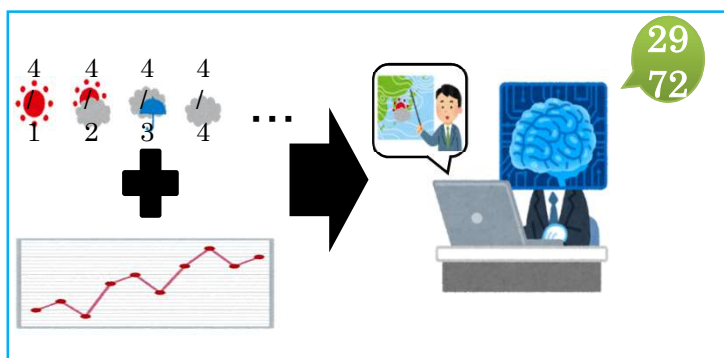
- (1) Python概要および環境構築
- (2) Pythonライブラリの説明
- (3) Python実習

3. 機械学習および統計解析のためのPythonライブラリ

- (1) scikit-learnによる機械学習プログラミング
- (2) Pandasによるデータ処理プログラミング

4. 機械学習による生産計画システムの開発

- (1) 需要予測による生産量計画システムの開発



統計解析のAI活用例

— 一部外講師 —

杉中 祥晃 (モアグッド) 【予定】

— 使用機器 —

Python開発環境 (Anaconda、scikit-learn、Pandas)

— 前提知識 —

Python、JavaまたはC#の知識をお持ちの方
本コースには、Python言語の基本要素を学ぶ内容が含まれます

定 員 **10名**

受 講 料 **26,500円** (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申 込 方 法 当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申込みください。
その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問合せ

企画指導部企画課 **TEL.0568-79-0555**
E-mail : **chubu-seminar@jeed.go.jp**



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部

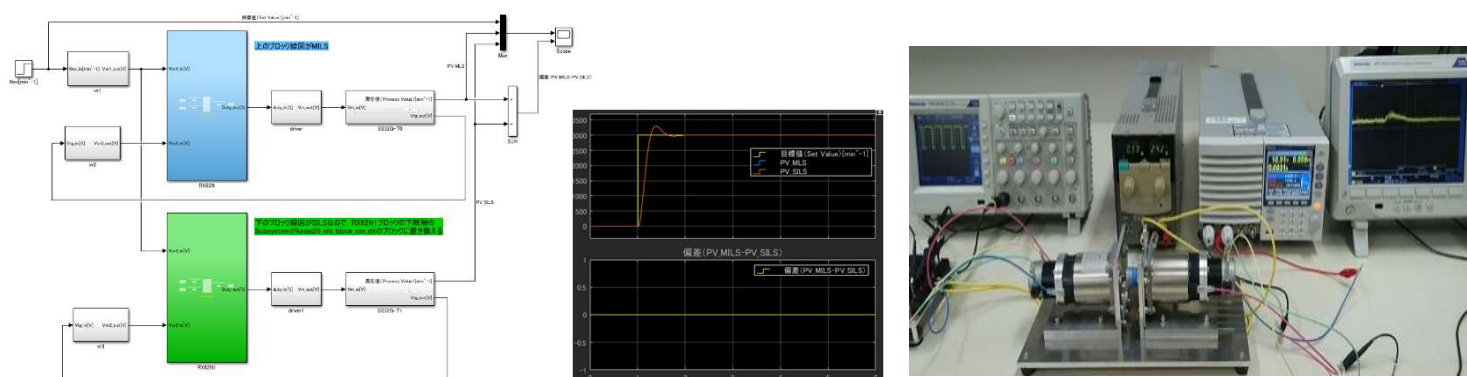


モデルベース開発によるDCサーボモータの制御系実装モデル設計技術

DCサーボモータの連続時間系の速度制御系のモデルをもとに、ターゲットマイコンの特性を理解して離散時間系の速度制御系モデルに変換し、制御モデルから自動Cコード生成するなど、開発プロセス全体でモデルを利用して開発を進めるモデルベース開発手法を習得します。

12月 4日 木 . 12月 5日 金

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)



セミナー内容

1. モデルベース開発の概念

- (1) 制御系の組み込みソフトウェアの開発手法
- (2) モデルベース開発とは
- (3) ものづくりDXによるソフトウェア開発

2. 離散時間システムの実装モデル設計実習

- (1) DCサーボモータの離散時間システムの速度制御モデルの概要
- (2) 連続時間モデルから離散時間モデルへのブロック図の変更と追加
- (3) ターゲットマイコンに合わせた離散時間モデルへのブロック図の変更
- (4) 離散時間システムの実装モデル設計とMILSとSILS
- (5) コントロール部の自動Cコード生成
- (6) DCサーボモータの速度制御の実装モデル設計から実装

対象者

E723#「モデルベース開発によるDCサーボモータの制御系設計技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

使用機器等

制御系設計支援ツール (MATLAB/Simulink)、DCサーボモータ、直流安定化電源、オシロスコープ、モータ用テストボード、開発環境 (CS+)、オンチップデバッギングエミュレータ (E1)

定 員 **10名**

受 講 料 **13,500円** (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申込方法

当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申込みください。
その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問合わせ

企画指導部企画課 **TEL.0568-79-0555**
E-mail : chubu-seminar@jeed.go.jp



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部

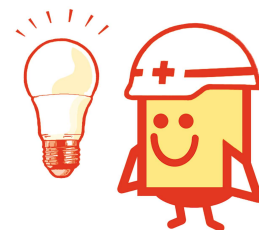


保護継電器の評価と保護協調

自家用電気工作物の機器の構成および各種継電器の試験方法を理解することにより、自家用電気工作物の保守管理技術を習得します。

12月3日(水) . 12月4日(木)

9:15 ▶ 16:15 (6時間×2日間)



セミナー内容

1. 高圧受電設備と保護継電器の概要

- (1) 高圧受電設備の概要
- (2) 高圧受電設備における保護の考え方
- (3) 保護継電方式
- (4) 各種保護継電器の概要
- (5) 保護継電器試験の法的位置づけ
(関連法規および各種規程)

2. 保護継電器試験実習

- (1) 各種保護継電器試験方法及び留意点
- (2) 保護継電器試験実習

3. 保護協調

- (1) 保護協調の考え方
- (2) 地絡保護協調
- (3) 区分開閉器 (PAS、PGS) の保護協調

対象者

E807#「自家用電気工作物の高圧機器技術」を受講された方、または同等の知識をお持ちの方

使用機器等

ムサシインテック IPR-2000 (マルチリレーテスター)
ムサシインテック RDF-2 (位相特性試験器)
過電流継電器
地絡継電器
地絡方向継電器

定 員 **10名**

受 講 料 **13,000円** (消費税及び教材費込)

会 場 ポリテクセンター中部 (愛知県小牧市下末1636-2)

申込方法

当センターホームページから申込書をダウンロードの上、E-mailでお申込みください。
その他の方法での申し込みをご希望の方は、別途ご相談ください。

ご相談
お問い合わせ

企画指導部企画課 **TEL.0568-79-0555**
E-mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
愛知支部 中部職業能力開発促進センター

ポリテクセンター中部



お申込み手順

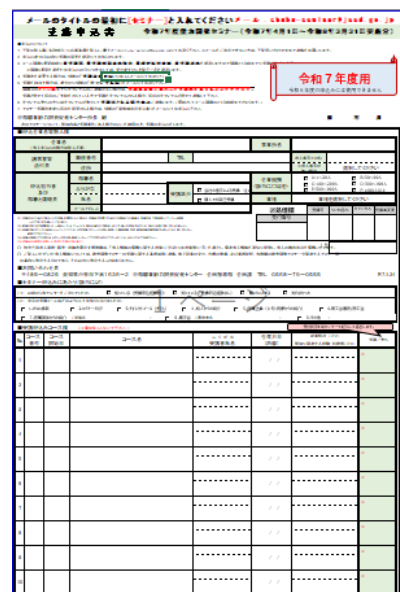
「ポリテク中部」で検索します。



① 在職者の方へ
をクリック



② 申込方法をクリック



③Excel形式又はPDF形式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールに添付してお申し込みください